

# 倉敷芸術科学大学大学院のポリシー

倉敷芸術科学大学大学院では、「建学の精神」、「教育研究上の目的」、「人材の養成に関する目的」等に基づいて、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）、アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）を定めている。

## ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

大学院を構成する各研究科の専攻分野で求められる研究能力および資質を満たすと認められる者に対し、修士もしくは博士の学位を授与する。

修士の学位は、広い視野に立って精深な学識を修め、専攻分野における研究・創作能力又は高度な専門性を要する職業等に必要能力を有する者に授与するものとする。学位授与の要件として、所定の期間在学し必要な単位を修得し、必要な研究指導を受けた上、修士論文等の審査並びに最終試験に合格することが求められる。

博士の学位は、専攻分野の研究者又は専門性の高い職業人として自立して活躍するために必要とされる高度な研究・創作能力と、その基礎となる豊かな学識を有する者に授与するものとする。学位授与の要件として、所定の期間在学し必要な単位を修得し、必要な研究指導を受けた上、博士論文等の審査並びに最終試験に合格することが求められる。

## カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

修士課程を有する各研究科では、学位授与方針に掲げる人材を養成するため、コースワークとリサーチワークを適切に組み合わせた教育課程を編成する。また、複数の指導教員体制により、研究指導計画に基づいて、学生の能力を最大限に引き出すことのできるきめ細かな学位論文作成指導を行う。

博士（後期）課程では、研究者や専門性の高い職業人に必要とされる高度な研究・創作能力と、その基礎となる豊かな学識を養うために、所属する系列における制作表現研究（芸術研究科）や特別研究（産業科学技術研究科）を通して、少人数個別指導型の学位論文作成指導を行う。

## アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

修士課程を有する各研究科では、現代社会が直面する諸課題の解決に向けて、専門領域における研究・創作能力を身に付け、旺盛な知的探究心をもって積極的に課題に取り組むことのできる意欲ある人物を広く求めている。

博士（後期）課程では、研究者や専門性の高い職業人として自立して活躍するために必要とされる高度な研究・創作能力と、その基礎となる豊かな学識を修得しようとする意欲ある人物を求めている。